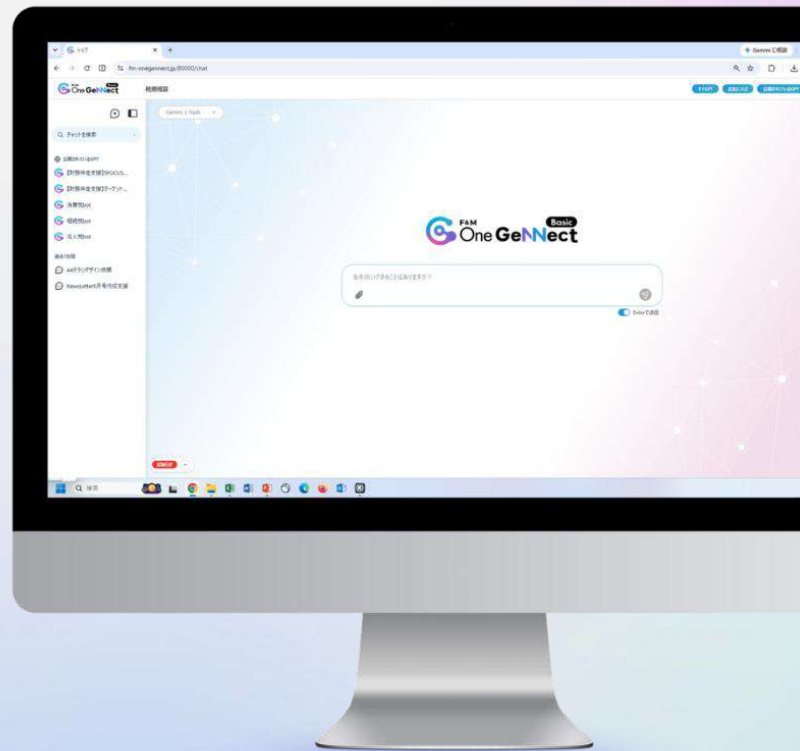


会計業界専用の生成AI



ご案内資料



❓ 貴事務所では、このようなお悩みはありませんか？

- ✓ 生成AIを活用したいが、何から手をつければいいのか分からない
- ✓ 事務所のどの業務に活用できるか、具体的なイメージが湧かない
- ✓ 一度導入してみたものの、事務所内でうまく使いこなせていない
- ✓ セキュリティや情報漏洩対策、所内ガイドライン策定に不安がある
- ✓ 顧問先支援でうまく生成AIを使いこなす方法がわからない

お気軽にご相談ください！

AI活用について無料相談を
ご希望の方はこちら！



GeNNectのデモ
動画の視聴をご希望の方はこちら！

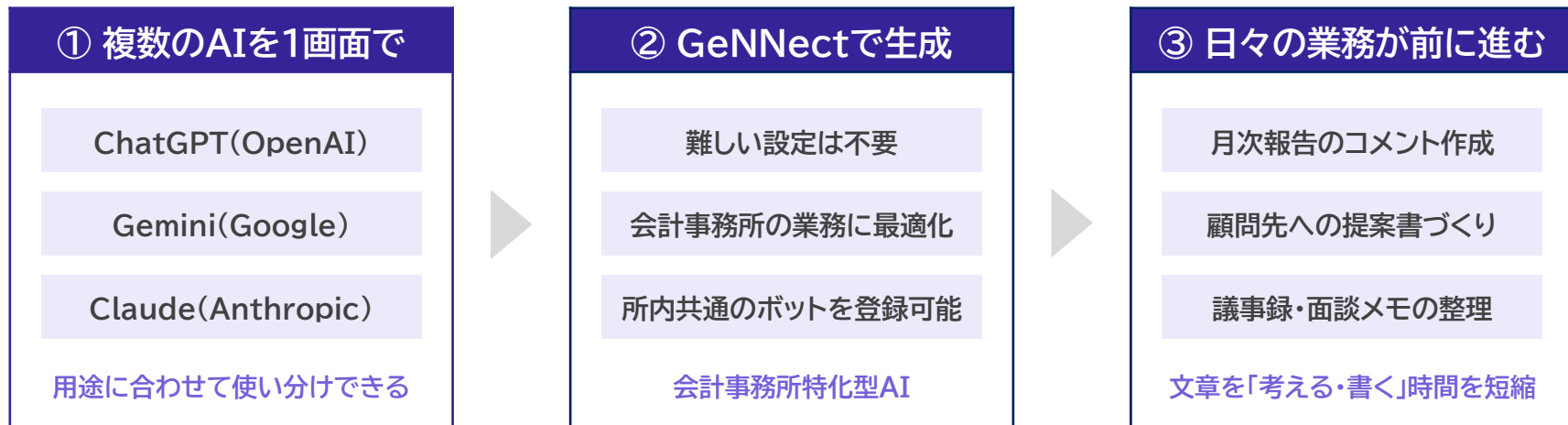


目次

- 活用事例P.6
- 利用料金 P.15
- 機能紹介 P.20

GeNNectでできること

- ✓ 複数のAIを1つの画面で。
- ✓ 難しい設定は不要。
- ✓ 話しかけるだけで、事務所の業務を手伝ってくれます。



**GeNNectは会計事務所のために作られた、生成AIサービス。
特別な知識は不要で業務を手伝ってくれるシステムとお考えください。**

GeNNectでできること | メッセージアプリのように打ち込むだけ



01 打ち込むだけ

難しい操作画面ではありません。LINEやメールを打つ感覚で指示を出せます。

02 AIを選べる

文章生成向き・要約向きなど、用途に応じてAIモデルを切り替えられます。

03 所内共通のAIボット

よく使う指示を登録しておけば、誰が使っても同じ品質で出力されます。

操作を覚える研修は不要。今日から「打ち込む」だけで使い始められます。

GeNNectでできること | 顧問先データを扱う前提で設計

一般的な生成AI(無料版など)

✗ 入力したデータが学習に使われる可能性がある

✗ 海外サーバーで処理される

✗ 顧客情報を入れて良いか職員任せになる



GeNNect

✓ 入力データは学習に使われない

顧問先の情報がAIの学習素材になることはありません

✓ 国内AWSサーバーで処理

データが国外に出る前提の設計ではありません

✓ 税理士法・個人情報保護法に配慮

守秘義務・第三者提供の観点をふまえた設計

✓ 事務所ごとに閉じた環境

他の事務所とデータが混ざることはありません

「入れて大丈夫か」を都度悩まなくてよい環境が、はじめから用意されています。

活用事例 | 月次報告コメントを、Wordファイルで出力する

操作の流れ

シナリオ: 先月の月次面談で使うコメント文を、試算表データをもとに作成する

- 01 試算表のCSVデータを読み込む
- 02 「異常値を検出して」と指示入力
- 03 AIがコメント文を生成
- 04 「顧問先に提出する資料」をWord出力を指示
- 05 Wordファイルとしてダウンロード完了

作業時間の比較

これまで  約 30 分

8/17以降  約 10 分

出力されるWordファイルのイメージ

■ 1. 今月のまとめ

9月度は売上高 28,682,224 円と前月比+13.2%の増収となり、経常利益も+5,536,129 円と前年度比
最高益を記録しました。>

4~9月の累計では、5,552,144 円と前年度ではありますが、前月より前月（7~9月）は連続増収とな
っており、下期に向けて収益基盤が堅い状況です。>

一方、消費税の納付負担増と在庫増の増減について、今月いくつか確認させていただいたが、ご
確認ください。>

■ 2. 数字で見る9月度

項目	前月 (8月)	当月 (9月)	前月比	8月からの累計コ メント
売上高	25,340,103 円	28,682,224 円	+13.2%	4月 25.4M~9月 28.7M と上半期 で増収です。下 期もこのペース で増収を継続し

見出し・段落・書式が
整った状態で出力されます。

そのまま印刷しても、
編集して使っても構いません。

活用事例 | 顧問先への提案書を、PowerPointで出力する

01

顧問先の課題・
数値を入力

»

02

「提案書スライドの
構成と内容を作成
して」

»

03

AIが構成・文章を
生成

»

04

「PowerPointで
出力」を選択

»

05

ファイルをその場
で開いて確認

AIへの指示(プロンプト)例

顧問先の決算前検討会で使う提案スライドを作成してください。

- 添付の年間推移表から決算着地見込を試算してほしい
- 着地利益に対する法人税・消費税の納税予想を整理してほしい
- 実行可能な節税策を「資金不要型」と「支出を伴う型」に分けて提案してほしい
- 納税と借入返済を踏まえた資金繰りへの影響を確認してほしい
- 来期の役員報酬をどう設定すべきか判断材料を示してほしい
- 銀行格付・財務体質の観点から留意点を挙げてほしい

構成は「着地見込 → 納税予想 → 対策 → 次のステップ」の4部構成、
各スライドは箇条書き3点以内でまとめてください。

出力されるPowerPointのイメージ

02 | 着地見込の整理（令和8年度 通期）

売上高（着地見込） ¥278,366千円 前期比：変動	税引前利益（着地） ¥6,771千円 前期比：増減	税引後利益 ¥4,265千円（法人税等） 前期比：増減		
区分	上半期末	下半期末	通期合計	前年比・備考
売上高	138,591千円	139,775千円	278,366千円	—
売上原価	116,400千円	94,425千円	211,085千円	横切差確認
売上総利益	22,131千円	45,350千円	67,281千円	粗利率 24.2%
販管費	27,619千円	29,509千円	57,119千円	固定費高止まり
営業利益	△5,487千円	15,850千円	10,363千円	下半期で回復
税引前当期利益	△5,492千円	15,231千円	6,771千円	★世理部

△：実績に影響する不確定要素：期末繰越利益の変動 / 外注加工費の未払計上遅れ / 3月末の届け込み案件の納付遅延

スライドの体裁まで整った状態で出力されます。
あとは事務所の色とロゴを足すだけです。

活用事例 | 固定資産台帳と別表16の突合した結果をExcelで出力する

操作の流れ

01 固定資産台帳・別表16を添付

02 AIに突合することを指示

03 AIが自動チェック

04 Excelファイルとしてダウンロード完了

所要時間:おおよそ1分

出力されるExcelファイルのイメージ

資産名称	管理番号	項目	台帳値	別表16値	差額	判定	
本社工場建屋	B-001	取得価額	120,000,000	120,000,000	0	一致	
本社工場建屋	B-001	耐用年数	38	38	0	一致	
本社工場建屋	B-001	償却方法	定額法	定額法		一致	
本社工場建屋	B-001	当期償却額	3,240,000	3,240,000	0	一致	
本社工場建屋	B-001	期末帳簿価額	68,160,000	68,160,000	0	一致	
第二工場 増築部分	B-002	取得価額	30,000,000	30,000,000	0	一致	
第二工場 増築部分	B-002	耐用年数	38	38	0	一致	
第二工場 増築部分	B-002	償却方法	定額法	定額法		一致	
第二工場 増築部分	B-002	当期償却額	810,000	810,000	0	一致	
第二工場 増築部分	B-002	期末帳簿価額	23,857,500	23,857,500	0	一致	
受変電設備	E-001	取得価額	8,000,000	8,000,000	0	一致	
受変電設備	E-001	耐用年数	15	15	0	一致	
受変電設備	E-001	償却方法	定額法	定額法		一致	
受変電設備	E-001	当期償却額	536,000	536,000	0	一致	
受変電設備	E-001	期末帳簿価額	3,176,000	3,175,942	58	差異	端数差異
工場空調設備	E-002	取得価額	6,500,000	6,500,000	0	一致	
工場空調設備	E-002	耐用年数	15	15	0	一致	
工場空調設備	E-002	償却方法	定額法	定額法		一致	
工場空調設備	E-002	当期償却額	435,500	435,500	0	一致	
工場空調設備	E-002	期末帳簿価額	4,540,250	4,540,250	0	一致	
事務用パソコン等 (10台)	F-001	取得価額	1,200,000	1,200,000	0	一致	

私たちエフアンドエム自身も、同じ壁に直面していました。

「安全にAIを使える環境がない」

——だから、社員が安心して活用できる独自の生成AI環境を自社で構築。

全社にAIを広げたい。でも——

顧客の機密情報を

汎用AIに入れるのは不安。

何から始めればいいのかも分からない。

→ 使いたいのにな、踏み出せない



エフアンドエム独自の生成AI環境を構築

開発費用:5,000万円/運用コスト:400万円

- ✓ **25年以上の信頼を誇る上場実績:**
2000年7月の上場以来、東証スタンダード市場の厳しい審査および上場維持基準をクリアし続けています。
- ✓ **堅実な財務基盤と組織規模:**
資本金9億8,965万円、従業員数990名の盤石な基盤から、システムの永続的な維持・サポートをお約束します。
- ✓ **厳格な法令遵守・ガバナンス体制:**
第三者監査や社会的な開示義務(コンプライアンス)の下で運営され、不祥事やセキュリティ事故を防ぐ統制を徹底。

セキュアな環境の  GeneLab を会計事務所向けに展開したのが  F&M One GeNNect Basic

1. AIに学習されない

入力したデータは外部AIの学習対象にならず、機密情報漏えいのリスクを最小化。

2. 国内データセンターでの保管

AWSの国内データセンターを採用。大切なデータはすべて国内で安全に保管。

3. 二要素認証によるセキュアなログイン

ID・パスワードに加え、ワンタイムパスワードを採用。不正アクセスを強固に防ぐ。

サービスリリース8ヶ月で
550事務所・3000名が利用！

AI構造の比較



ChatGPT



Gemini



Claude

決算書などのデータをアップロード



保管場所・管理方法がブラックボックス
海外サーバーに保管される



情報漏洩のリスク



F&M

One GenNect

Basic

決算書などのデータをアップロード



① AWS国内サーバー(エフアンドエムが管理)



A事務所



B事務所



C事務所

② 事務所ごとに「箱」を分離(他事務所からは見えない)



①+② = 二重にセキュア

日本の大手企業を含む55,000社以上の中小企業が  オフィスステーションを利用

オフィスステーションと同等基準で  を構築

オフィスステーションとは

人事・労務業務をまとめて管理する統合クラウドシステム。
最高レベルのセキュリティシステムで情報漏洩や不正アクセスの
リスクを防ぎ、マイナンバーの収集・利用・廃棄を一元管理可能。

利用社数 55,000社超^{※1} 継続率 99.6%^{※2}

労務管理クラウド **No.1**



■ 主なアップデート内容

① 思考プロセスの表示機能の追加

AIが回答を生成する際の思考を可視化。より透明性の高い回答プロセスを確認できます。

② レスポンスの大幅向上

基盤の最適化により、回答の生成速度が大きく向上します。

③ ユーザーUIの改善 安定性の向上

より直感的で使いやすい画面デザインへ刷新。システムの安定性も強化します。

④ マルチファイル出力の拡充

テキスト・CSVに加え、Word／Excel／PowerPoint／PDF の出力に対応します。

⑤ 搭載LLMの大幅追加

ご利用いただける生成AIモデル（LLM）を大幅に拡充します。

こんなお悩みを解決します

よくある困りごと

月次報告で顧問先へ説明する内容を、毎月一から検討している

顧問先への提案書づくりに時間がかかる

議事録・訪問報告の整理が後回しになる

所内の一部の人しかAIを使えていない

GeNnectでできること

» 試算表をもとに、AIが草案を作成

» 構成と文章をAIが整えてくれる

» 要点を抽出して自動で整理

» AIボットを作って全員が同じ品質で使える

1つでも当てはまった方は、GeNnectがそのまま業務に使えます。

「AIを使う」ことが目的ではなく、AIを活用して所内の生産性が上がることが目的です

項目	Standardプラン(基本)	Plusプラン(ハイスペック)	Proプラン(ヘビーユーザー向け)
登録料(初回のみ)	110,000円 / 1事務所		
月額料金(税込)	3,300円 / 1ライセンス	6,600円 / 1ライセンス	11,000円 / 1ライセンス
毎月の付与 クレジット	1,500クレジット(固定付与)	3,500クレジット(固定付与)	【Standardモード】 完全無制限(クレジット消費なし) 【重処理】毎月5,000クレジットから減算
利用可能なモード	Standardモード / Imageモード	全モード (Standard/Thinking/Image)	全モード (Standard/Thinking/Image)
ファイル出力	Word/Excel/PowerPoint/PDF/CSV など		

- 上位プランへは、ライセンスごとの変更が可能です。
- 最低5ライセンスからのご契約となり、事務所単位の最低月額料金は 16,500円(税込)～ となります。
- 最低契約期間は4カ月(申込月を含む)、それ以降は月次でのご解約が可能です。

クレジットの仕組み

01 毎月付与される

プランに応じたクレジットが、毎月自動で付与されます。

»

02 使った分だけ消費

チャットやファイル出力など、利用内容に応じて消費します。

»

03 翌月にリセット

翌月にはまた新しいクレジットが付与されます。

消費クレジットの目安

利用内容	1回あたりの目安
チャットでの質問・文章作成(テキストでの入出力)	1未満～ クレジット
Word・Excel・CSV・PDF 出力	30～100 クレジット
PowerPoint 出力	60～200 クレジット
画像生成	20 クレジット

通常の業務利用であれば、
Standardモードで十分な量が
付与されます。

- 残量は管理画面でいつでも確認できます
- 所員ごとの利用状況も把握できます
- 不足した場合は追加購入も可能です

搭載モデル(LLM)

Standardモード

対象プラン

全プラン(Standard / Plus / Pro)

利用可能な搭載モデル(LLM)

- OpenAI

GPT-5.4 mini

- Anthropic

Claude Sonnet 4.6 / Claude Haiku 4.5

- Google

Gemini 3 Flash / Gemini 3.1 Flash-Lite
Gemini 3.5 Flash(今後搭載予定)

Thinkingモード

対象プラン

Plus / Pro プラン専用

利用可能な搭載モデル(LLM)

- OpenAI

GPT-5.4 / GPT-5.5(今後搭載予定)

- Anthropic

Claude Opus 4.7 / Claude Opus 4.8(今後搭載予定)
Claude Fable 5(今後搭載予定)

- Google

Gemini 3.1 Pro

※ Standardプランでご利用いただけるのは Standardモード・Imageモードです。
Thinkingモードは Plus / Pro プラン専用となります。

※「今後搭載予定」と記載のモデルは、順次搭載を予定しています。

本日

利用申込み

当月

利用開始
アカウント発行

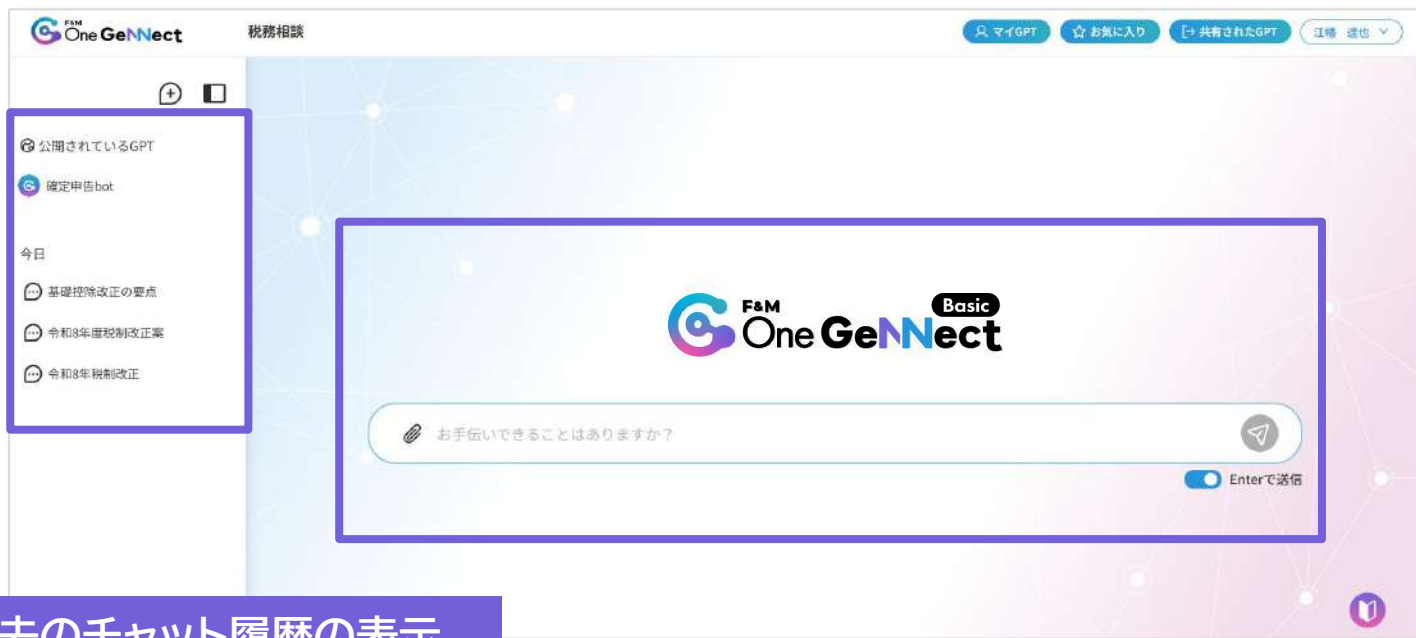
4か月目以降

月単位で
解約可能

- ① アカウントの増減は月単位で可能です
- ② アカウント発行は申込後1～3営業日
- ③ 口座振替でご料金は頂戴いたします
- ④ ご解約の場合は当月20日までにお申出ください

項目	A社	F&M One GeNNect
月額料金	20ドル	実質1ライセンス3,300円 (1事務所当たり基本料16,500円) *以下3つの生成AI活用可 「GPT、Gemini、Claude」
セキュリティ	オプトアウト必要	オプトアウト 不要
ログイン	IDPW	二要素認証 ①IDPW ②ワンタイムパスワード
Bot	自分で作成可	4つの「税務bot」初期搭載済み 自分で作成可
モデル	最新	数カ月遅れで最新

機能紹介①チャット機能



過去のチャット履歴の表示

汎用的な生成AIと同様の
チャット機能

機能紹介②3つのLLMのモデル選択が可能



3種の生成AIで
用途に応じてモデルを選択

- ①chatGPT
- ②Gemini
- ③Claude

機能紹介③4つの「税務相談bot」を搭載



初期搭載される税務相談bot
確定申告/法人税/相続税/消費税

ハルシネーション(ご回答)リスクの低減

機能紹介③4つの「税務相談bot」を搭載

Geminiに聞いた場合

中小企業後継者承継支援特別控除の適用要件を教えてください



中小企業後継者承継支援特別控除（以下、「本控除」といいます）は、中小企業が円滑な事業承継を行うために、特定の投資を行った場合に税額控除を受けられる制度です。

適用を受けるための主な要件は以下の通りです。

中小企業後継者承継支援特別控除の適用要件

1. 対象法人に関する要件

- 中小企業者であること：
 - 資本金または出資金の額が1億円以下の法人。
 - 資本金または出資を有しない法人の場合、常時使用する従業員の数が1,000人以下の法人。
 - ただし、大規模法人（資本金5億円以上など）の子会社でないことなどの要件があります。
- 青色申告法人であること：青色申告書を提出している法人である必要があります。

2. 対象後継者に関する要件

- 個人であること：法人ではなく、個人が後継者となる場合が対象です。
- 先代経営者からの承継：先代経営者（代表者であった個人）から事業を承継する者であること。

お手伝いできることはありますか？



WEB検索



回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。



Enterで送信

税務相談botに聞いた場合

法人税bot

中小企業後継者承継支援特別控除の適用要件を教えてください



アップロードされたファイルの中に「中小企業後継者承継支援特別控除」に関する具体的な記載が見つかりませんでした。この制度の適用要件については、以下に一般的な要件が記載されています。

中小企業後継者承継支援特別控除の適用要件（一般的な概要）

1. 対象法人:

- 中小企業基本法に基づく中小企業であること。
- 資本金や従業員数などの基準を満たす必要があります。

2. 対象者:

- 後継者が親族や従業員など、一定の条件を満たす者であること。
- 後継者が事業承継後に経営を継続する意思と能力を有していること。

3. 承継の形態:

お手伝いできることはありますか？



回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。



Enterで送信

機能紹介④マイGPT作成が可能



自事務所独自のbotも自由に作成可能

所内での共有も◎

機能紹介⑤操作コールセンター設置



マニュアルだけでなく、
コールセンターも設置

生成AIの質問はAI研究会へ

お問い合わせ

システムについて

機能や操作方法など、使い方に關するご質問はお気軽にお問い合わせください。

※生成 AI に関する実務的な内容はお答えできませんのでご了承ください。

[お問い合わせフォーム](#)

0120-917-145

【営業時間】 9:00～17:00 【休業日】 土曜・日曜・祝日

ユーザー情報について

ユーザーアカウントの追加および情報変更に関しては以下フォームよりお願いします。

[アカウント情報について](#)

生成 AI について

生成 AI に関する実務的な質問はお気軽にお問い合わせください。

 **AI研究会**
Artificial Intelligence Study Group

[会員はこちら](#) [非会員はこちら](#)

よくあるご質問(FAQ)

Q 画面上で、ご自身のクレジットのリアルタイムな利用状況を確認することはできますか？

A はい、メンバー全員がご自身の使用状況をリアルタイムに確認できます。リニューアル後はマイページに利用割合(%)を表示する「プログレスバー」が導入されますので、そちらで一目で把握いただけます。

Q 月の途中でクレジットが不足した場合、追加購入は可能ですか？また、その料金は？

A はい、可能です。管理者様限定の操作として、F&M One Connect ポータルサイトより 1,500円(税抜)で500クレジットを一括購入いただけます。購入した追加クレジットは、管理者画面から必要な各ユーザーへ柔軟に分配・割り当てできます。

Q ライセンスをプランアップ(上位プランへ変更)した後の制限事項や注意点はありますか？

A プランアップ実行後「4カ月間」はプランダウンができないロック期間が設けられています。ご申請の際は、あらかじめご注意くださいますようお願いいたします。

Q Standardモードや Thinkingモードで利用するモデルによって、消費クレジットは異なりますか？

A はい、いずれのモードでも利用するモデルによってクレジットの消費効率は異なります。また、総じて思考が深いモデルの方が消費量は多くなります。なお、個別の事案についての消費量は、計算ログブックを含めてお答えできかねます。

❓ 貴事務所では、このようなお悩みはありませんか？

- ✓ 生成AIを活用したいが、何から手をつければいいのか分からない
- ✓ 事務所のどの業務に活用できるか、具体的なイメージが湧かない
- ✓ 一度導入してみたものの、事務所内でうまく使いこなせていない
- ✓ セキュリティや情報漏洩対策、所内ガイドライン策定に不安がある
- ✓ 顧問先支援でうまく生成AIを使いこなす方法がわからない

お気軽にご相談ください！

AI活用について無料相談をご希望の方はこちら！



GeNNectのデモ動画の視聴をご希望の方はこちら！

